

平成21年 5月27日

## 平成20年度 モーターボート競走<sup>1</sup>の総利用者数・売上高がともに二桁の伸び ～売上高は、2,284億円（対前年度比10.0%増）～



(問い合わせ先)  
九州運輸局  
海事振興部 船舶産業課  
担当：安岡、山下  
TEL：092-472-3158

### 【利用者数】

～九州は7年連続で増加 過去最高～

九州運輸局管内<sup>2</sup>の総利用者数<sup>3</sup>は、過去最多の約2,559万人（18.4%増）で、7年連続の増加となった。

主な要因は、

- ① 場外発売場（通称ボートピア）の新設<sup>4</sup>等による場外発売延べ日数の増加
- ② 連続増加の要因は、電話・インターネット投票の利便性向上及びオンラインシステムの構築効果によるもの
- ③ 主催者のPR強化とタレントを起用したイベント開催効果などである。

<sup>1</sup> モーターボート競走は、競馬、競輪、オートレースと並び公営競技の一つであり、昭和26年6月18日に公布されたモーターボート競走法に基づいて、昭和27年4月6日、長崎県の大村競艇場で初めて開催された。モーターボート競走の収益金は、開催地方公共団体が行う公的事業の財源として使用されており、地方財政の健全化に大きく貢献している。また、財団法人日本船舶振興会への交付金は、海事産業の発展、海事思想の普及、海難防止、文化・教育・体育等に関する事業の発展等、公共の利益に関わる事業に使用されている。

<sup>2</sup> 九州全県及び下関市。

<sup>3</sup> 競走場入場者数に外向き販売、電話投票及び場外発売の利用者数を加えた数。

<sup>4</sup> H20.10 オラレ島原、H20.12 ミニボートピア天文館

## 【売上高】

～九州は2年連続大幅増加～

管内の売上高は、約 2,284 億円（10.0%増）となった。

主な要因は、

- ① 総利用者数が増えていること
- ② 特筆すべきは20年度ではビッグレースに恵まれたこと（19年度より2レース増加<sup>5</sup>）

などである。

## 【各競走場別の売上高】

競走場<sup>6</sup>別の売上高は、若松競走場が約 780 億円（33.6%増）で最も多く、次いで芦屋競走場、大村競走場、福岡競走場、唐津競走場、下関競走場の順となった。若松は、平成16年にナイトー競走を始めたことを契機に平成17年度以降管内で最大の売上を維持している。

## 【全国の動向】

平成20年度の全国モーターボート競走総利用者数は、約1億663万人（9.0%増）で8年連続の増加となり、モーターボート競走史上初めて1億人の大台を突破した。

全国の売上高は、前年度比約9,772億円（3.0%減）で1兆円割れとなった。

その要因は、昨年後半からの経済状況の悪化と江戸川競走場の護岸工事による1年間の休場によるものである。

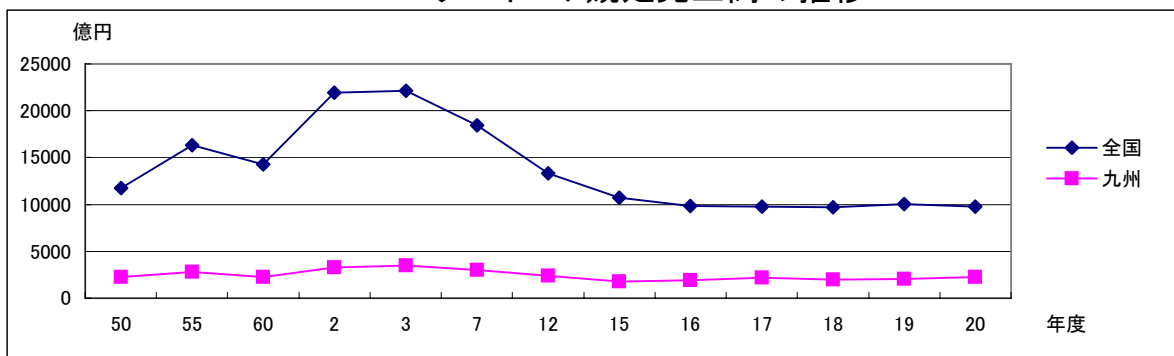
---

<sup>5</sup> 平成19年度：SG賞金王決定戦及び賞金王シリーズ競走（福岡）、GI競艇名人戦競走（大村）、GIモーターボート大賞（芦屋）

平成20年度：SGグランドチャンピオン決定戦競走（芦屋）、SGモーターボート記念競走（若松）、GIモーターボート大賞競走（下関・唐津・大村）

<sup>6</sup> 平成21年5月1日現在、九州運輸局管内には競走場が6場（全国24場）、場外発売場（ボートピア等）が13場（全国38場）設置されている。

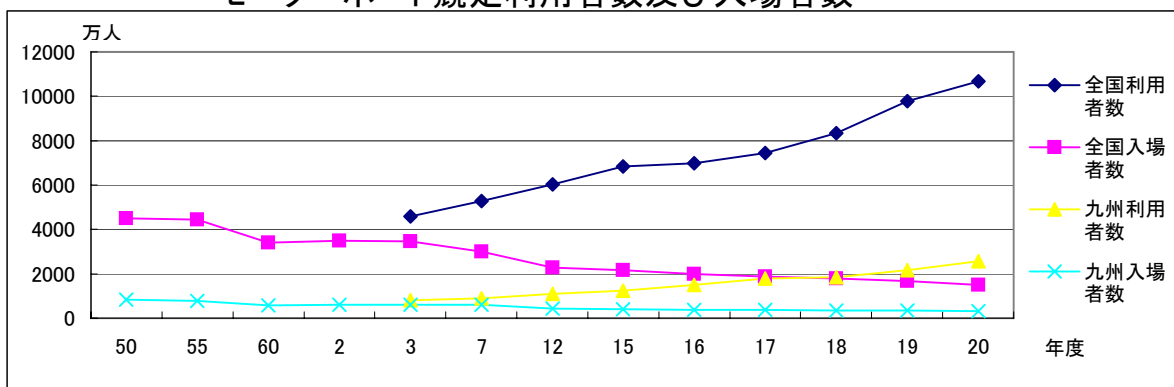
### モーターボート競走売上高の推移



(億円)

年度	50	55	60	2	3	7	12	15	16	17	18	19	20
全国	11,745	16,310	14,292	21,935	22,137	18,432	13,348	10,751	9,838	9,743	9,704	10,075	9,772
九州	2,241	2,800	2,250	3,264	3,485	3,004	2,393	1,808	1,926	2,187	1,965	2,076	2,284

### モーターボート競走利用者数及び入場者数

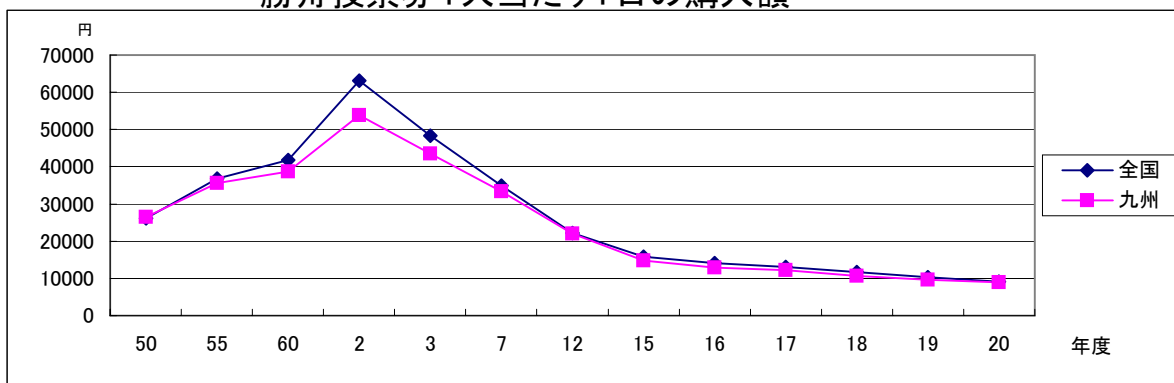


(万人)

年度	50	55	60	2	3	7	12	15	16	17	18	19	20
全国利用者数	-	-	-	-	4,581	5,285	6,017	6,825	6,993	7,452	8,333	9,779	10,663
全国入場者数	4,500	4,433	3,416	3,476	3,450	3,004	2,281	2,150	1,978	1,885	1,793	1,661	1,503
九州利用者数	-	-	-	-	801	902	1,090	1,229	1,499	1,802	1,848	2,160	2,559
九州入場者数	845	788	582	606	617	604	435	401	385	367	344	335	316

\*利用者数は、入場者数を含む

### 勝舟投票券1人当たり1日の購入額



(円)

年度	50	55	60	2	3	7	12	15	16	17	18	19	20
全国	26,097	36,790	41,840	63,103	48,326	34,874	22,184	15,754	14,069	13,075	11,645	10,302	9,165
九州	26,523	35,539	38,681	53,886	43,491	33,297	21,967	14,706	12,848	12,136	10,630	9,612	8,929

(注)1      は、過去最高の数値。

# 管内モーターボート競走場別売上高等の推移

資料2

売上高 : 百万円  
入場者数 : 千人

競走場	年度	平成16年度		平成17年度		平成18年度		平成19年度		平成20年度	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
下 関	開催日数	180	100.0	180	100.0	180	100.0	180	100.0	186	103.3
	売上高	18,375	95.9	33,761	183.7	15,533	46.0	14,630	94.2	21,125	144.4
	入場者数	480	93.0	459	95.6	436	95.0	410	94.0	406	99.0
	利用者数	1,673	116.6	2,817	168.4	1,762	62.5	1,817	103.1	2,702	148.7
若 松	開催日数	180	100.0	180	100.0	180	100.0	180	100.0	186	103.3
	売上高	45,214	211.7	56,393	124.7	55,021	97.6	58,372	106.1	78,013	133.6
	入場者数	622	93.0	567	91.2	510	89.9	477	93.5	443	92.9
	利用者数	3,283	241.9	4,397	133.9	4,865	110.6	5,826	119.8	8,083	138.7
芦 屋	開催日数	156	100.0	156	100.0	156	100.0	156	100.0	156	100.0
	売上高	21,871	78.2	38,301	175.1	25,391	66.3	26,093	102.8	37,336	143.1
	入場者数	509	87.3	530	104.1	497	93.8	486	97.8	457	94.0
	利用者数	1,655	86.3	2,957	178.7	2,263	76.5	2,586	114.3	3,690	142.7
福 岡	開催日数	180	100.0	180	100.0	180	100.0	180	100.0	180	100.0
	売上高	56,789	103.9	36,695	64.6	50,295	137.1	53,084	105.5	30,486	57.4
	入場者数	1,194	98.9	1,104	92.5	1,102	99.8	1,081	98.1	998	92.3
	利用者数	3,678	111.7	2,473	67.2	3,828	154.8	4,130	107.9	2,943	71.3
唐 津	開催日数	180	100.0	180	100.0	180	100.0	180	100.0	186	103.3
	売上高	23,323	58.4	28,372	121.6	19,354	68.2	20,924	108.1	24,224	115.8
	入場者数	521	90.0	463	88.9	424	91.6	396	93.4	364	92.0
	利用者数	1,877	68.3	2,516	134.0	1,836	73.0	2,276	124.0	3,097	136.1
大 村	開催日数	180	100.0	180	100.0	156	86.7	180	115.4	186	103.3
	売上高	27,076	152.9	25,174	93.0	30,864	122.6	34,544	111.9	37,262	107.9
	入場者数	526	115.4	548	104.2	467	85.2	498	106.6	488	97.9
	利用者数	2,829	183.1	2,861	101.1	3,927	137.3	4,969	126.5	5,070	102.0
管内計	開催日数	1,056	100.0	1,056	100.0	1,032	97.7	1,056	102.3	1,080	102.3
	売上高	192,648	106.6	218,696	113.5	196,458	89.8	207,647	105.7	228,446	110.0
	入場者数	3,852	96.1	3,671	95.3	3,436	93.6	3,349	97.5	3,156	94.3
	利用者数	14,995	122.0	18,021	120.2	18,481	102.6	21,604	116.9	25,585	118.4
全 国	開催日数	4,260	99.0	4,254	99.9	4,220	99.2	4,238	100.4	4,154	98.0
	売上高	983,777	91.5	974,338	99.0	970,387	99.6	1,007,514	103.8	977,206	97.0
	入場者数	19,784	92.0	18,845	95.3	17,934	95.2	16,612	92.6	15,029	90.5
	利用者数	69,925	102.5	74,519	106.6	83,330	111.8	97,794	117.4	106,626	109.0

- (注) 1. 「利用者数」は、入場者数に外向発売、電話投票、場外発売の各利用者数を加算したものである。  
 2. 「入場者数」は、本場(競艇場)の入場者数である。  
 3.      → SG開催年      → G I 開催年

モーターボート競走には5つのグレードがあり、上からSG(スペシャルグレード)、G I、G II、G III、一般の順となる。このうち、SG競走は、全国から最上級レベルの選手が集まる競走で総理大臣杯他7競走がある。G I 競走もSGに比べ地元の選手が出場する傾向はあるものの全国から精鋭が集まる競走でモーターボート大賞他7種ある。なお、SG及びG I (周年記念競走及び高松宮記念競走以外を除く) 競走は毎年開催場が変わるため、開催の有無により売上等実績は大きく変わる。

## 管内モーターボート競走場等一覧

競走場	所在地	所有者	競走施行者	初開催年月日	場外発売場 (ボートピア)
下関競走場	下 関 市	下関市	下 関 市	昭和29. 10. 22	-
			美祢市萩市競艇組合		
若松競走場	北九州市若松区	北九州市	北九州市	昭和27. 11. 11	ミニボートピア北九州メディアドーム(H18.10.20開設)
			中間市行橋市競艇組合		
芦屋競走場	遠賀郡芦屋町	芦屋町	芦屋町外二カ町競艇施行組合 (芦屋町、岡垣町、遠賀町)	昭和27. 11. 7	ボートピア勝山(H6.3.1開設) ボートピア高城(H10.7.30開設) ボートピア金峰(H16.12.3開設:大村と共同設置) ミニボートピア天文館(H20.12.3開設:大村と共同設置)
福岡競走場	福岡市中央区	福岡市	福 岡 市	昭和28. 9. 26	-
			福岡都市圏広域行政事業組合 (筑紫野市他17市町村)		
唐津競走場	唐 津 市	唐津市	唐 津 市	昭和28. 8. 7	ボートピア三日月(H8.8.20開設) 前売場外ユニット(H16.5.13設置) オラレ呼子(H18.8.8設置)
大村競走場	大 村 市	大村市	大 村 市	昭和27. 4. 6	ボートピア金峰(H16.12.3開設:芦屋と共同設置) 前売場外おおむら(H16.7.7開設) ミニボートピア長崎五島(H18.4.5開設) ミニボートピア長崎時津(H19.10.25開設) オラレ島原(H20.10.14開設) ミニボートピア天文館(H20.12.3開設:芦屋と共同設置) オラレ志布志(H21.4.21設置)